

第111回奈良CBC練習会ハンド 2016-04-21

<p>No. 1</p> <p>♠ Q6 ♥ Q63 ♦ Q753 ♣ AK93</p> <p>♠ J842 ♥ K ♦ 109864 ♣ Q76</p> <p>♠ 1075 ♥ 108754 ♦ AKJ ♣ J4</p> <p>W X E S</p> <p>♠ AK93 ♥ AJ92 ♦ 2 ♣ 10852</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ 109732 ♥ 32 ♦ 74 ♣ 9752</p> <p>♠ A4 ♥ 984 ♦ 109653 ♣ A106</p> <p>♠ Q6 ♥ AQJ1076 ♦ AK ♣ 843</p> <p>W   E S</p> <p>♠ KJ85 ♥ K5 ♦ QJ82 ♣ KQJ</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 954 ♥ — ♦ J1093 ♣ AQ10852</p> <p>♠ KQ82 ♥ AQ5 ♦ 6 ♣ K9763</p> <p>♠ 73 ♥ KJ109863 ♦ 542 ♣ 4</p> <p>W — E S</p> <p>♠ AJ106 ♥ 742 ♦ AKQ87 ♣ J</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ KQJ52 ♥ QJ97 ♦ 64 ♣ A3</p> <p>♠ A9 ♥ 10843 ♦ A5 ♣ J9862</p> <p>♠ 43 ♥ AK65 ♦ KQJ2 ♣ KQ7</p> <p>W + E S</p> <p>♠ 10876 ♥ 2 ♦ 109873 ♣ 1054</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 108 ♥ J74 ♦ K65 ♣ 98732</p> <p>♠ KJ9762 ♥ K986 ♦ 83 ♣ 10</p> <p>♠ AQ54 ♥ A103 ♦ Q74 ♣ QJ4</p> <p>W   E S</p> <p>♠ 3 ♥ Q52 ♦ AJ1092 ♣ AK65</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ AJ2 ♥ A86 ♦ K9 ♣ AQ1073</p> <p>♠ Q10987 ♥ 1094 ♦ J2 ♣ 864</p> <p>♠ 43 ♥ J753 ♦ 10863 ♣ J92</p> <p>W — E S</p> <p>♠ K65 ♥ KQ2 ♦ AQ754 ♣ K5</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ Q1097632 ♥ 963 ♦ K97 ♣ —</p> <p>♠ J ♥ AKQ75 ♦ QJ6 ♣ A1042</p> <p>♠ — ♥ J842 ♦ A10832 ♣ KQJ6</p> <p>W + E S</p> <p>♠ AK854 ♥ 10 ♦ 54 ♣ 98753</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ KQJ42 ♥ AQJ98 ♦ 86 ♣ 6</p> <p>♠ 753 ♥ 102 ♦ A103 ♣ AK872</p> <p>♠ A96 ♥ K53 ♦ Q42 ♣ J1043</p> <p>W X E S</p> <p>♠ 108 ♥ 764 ♦ KJ975 ♣ Q95</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ K8 ♥ AK9652 ♦ AK6 ♣ Q6</p> <p>♠ 10965 ♥ 107 ♦ J53 ♣ 10532</p> <p>♠ A73 ♥ 8 ♦ Q109842 ♣ 974</p> <p>W — E S</p> <p>♠ QJ42 ♥ QJ43 ♦ 7 ♣ AKJ8</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 10 ♥ AQJ8 ♦ Q3 ♣ A107542</p> <p>♠ K965 ♥ 53 ♦ 1076 ♣ QJ93</p> <p>♠ 742 ♥ 762 ♦ AKJ982 ♣ 8</p> <p>W + E S</p> <p>♠ AQJ83 ♥ K1094 ♦ 54 ♣ K6</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ J95 ♥ AK963 ♦ A65 ♣ AQ</p> <p>♠ 1073 ♥ J10 ♦ Q743 ♣ J862</p> <p>♠ KQ6 ♥ Q42 ♦ 10982 ♣ K102</p> <p>W X E S</p> <p>♠ A842 ♥ 875 ♦ KJ ♣ 9753</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ K1085 ♥ K5 ♦ 94 ♣ AQJ107</p> <p>♠ J62 ♥ 1097 ♦ AJ108 ♣ 632</p> <p>♠ A9 ♥ AQ8632 ♦ 65 ♣ K94</p> <p>W   E S</p> <p>♠ Q743 ♥ J4 ♦ KQ732 ♣ 85</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ A ♥ AK8764 ♦ K ♣ A10642</p> <p>♠ 73 ♥ J109 ♦ 87543 ♣ K9</p> <p>♠ K652 ♥ 5 ♦ J1096 ♣ J873</p> <p>W + E S</p> <p>♠ QJ10984 ♥ Q32 ♦ AQ ♣ Q5</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 762 ♥ J4 ♦ J98753 ♣ 65</p> <p>♠ Q4 ♥ AQ10832 ♦ A64 ♣ 43</p> <p>♠ AK83 ♥ K975 ♦ 102 ♣ Q72</p> <p>W X E S</p> <p>♠ J1095 ♥ 6 ♦ KQ ♣ AKJ1098</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ A754 ♥ Q5 ♦ 10653 ♣ Q93</p> <p>♠ Q1082 ♥ J10972 ♦ J4 ♣ 54</p> <p>♠ J6 ♥ K84 ♦ Q972 ♣ K876</p> <p>W   E S</p> <p>♠ K93 ♥ A63 ♦ AK8 ♣ AJ102</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ 10852 ♥ 875 ♦ K843 ♣ A6</p> <p>♠ AK64 ♥ — ♦ J952 ♣ KQ875</p> <p>♠ Q3 ♥ AQJ1062 ♦ 10 ♣ J943</p> <p>W — E S</p> <p>♠ J97 ♥ K943 ♦ AQ76 ♣ 102</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ 863 ♥ 10964 ♦ KQ5 ♣ A85</p> <p>♠ AQ10 ♥ QJ2 ♦ 10972 ♣ Q94</p> <p>♠ J752 ♥ 7 ♦ J843 ♣ J1032</p> <p>W X E S</p> <p>♠ K94 ♥ AK853 ♦ A6 ♣ K76</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ J8 ♥ 103 ♦ Q104 ♣ AKJ832</p> <p>♠ 94 ♥ KQ9864 ♦ AJ9 ♣ 109</p> <p>♠ KQ ♥ A2 ♦ K7653 ♣ Q764</p> <p>W   E S</p> <p>♠ A1076532 ♥ J75 ♦ 82 ♣ 5</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ 83 ♥ AKQ1063 ♦ 75 ♣ J73</p> <p>♠ 9642 ♥ — ♦ AJ983 ♣ A964</p> <p>♠ AKJ ♥ 9875 ♦ KQ102 ♣ K5</p> <p>W — E S</p> <p>♠ Q1075 ♥ J42 ♦ 64 ♣ Q1082</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ QJ42 ♥ Q4 ♦ Q9 ♣ 95432</p> <p>♠ 103 ♥ AK83 ♦ J8752 ♣ A6</p> <p>♠ K8765 ♥ J10762 ♦ — ♣ KQJ</p> <p>W + E S</p> <p>♠ A9 ♥ 95 ♦ AK10643 ♣ 1087</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ K3 ♥ AK84 ♦ J872 ♣ 1084</p> <p>♠ AJ986 ♥ QJ9 ♦ 53 ♣ KJ7</p> <p>♠ Q102 ♥ 532 ♦ K109 ♣ AQ63</p> <p>W   E S</p> <p>♠ 754 ♥ 1076 ♦ AQ64 ♣ 952</p>			



## ★ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

## No. 1

♠ Q6				
♥ Q63				
♦ Q753				
♣ AK93				
♠ J842				♠ 1075
♥ K				♥ 108754
♦ 109864				♦ AKJ
♣ Q76				♣ J4

	N		
W	X	E	
		S	

♠ AK93				
♥ AJ92				
♦ 2				
♣ 10852				

N E S W  
1♦ P 1♥ P  
1NT P 3NT end

Nの1♦に対してSは♥♠両方を示す強さがあるが、1♥でレスポンスするのが普通。Nの1NTリビッドにはSは12hcpであるが一気に3NTをビッドする。  
3NT/N OL: ♥5→♥2→♥K→♥3 Wから♦10が返される。Eが♦Jで勝ち、♦Kを勝ってから(ダミーから♣2を捨てる)、♥を出してきた。Declareとしては、♥3♣3♠2の8個は确实だが9個目を何で勝つか見通しが無い。取敢えず♥を3個勝つと、Wのディスクードが難しい。Wが♣か♠1枚でも捨てる Declareはそのスーツで1個余分に勝てるようになり、3メイクする。Wが♦3枚ディスクードするとDefenceに残る♦は♦Aのみなので、♦Aにスローインして3メイクになる。一方、Declareからすれば9個目を何処で取るか見通し難いハンドであるが、エンドプレーで♣4枚目か♠の3枚目が勝てることに賭けるしかない。なお、♦Jで勝ったEが♦AK共勝つと、Declarerの♦Qが9個目のウイナーになる。なお、EがOLで♦K♦A♦Jと続けて(ダミーから♣2枚捨てる)、Declareが♦Qが勝った時は、メイクチャンスはない(♥Kシングルトンは想定出来ない)。しかし、Declareが♦Jに♦Qをダックした時は紛れが生じる。Eが何を出しても♥Kのフィネスをして、Wの♥Kに負けるが、Declareが♦Q♥Q♥Aを勝った時、Wのディスクードで♣♠がスクイズに掛かっているため、残り5枚の段階で♣♠のどちらを先に触っても残り全部勝って3メイクになる(最初から意図してスクイズに掛けるのは難しいが...)。

## No. 2

♠ 109732				
♥ 32				
♦ 74				
♣ 9752				
♠ A4				♠ Q6
♥ 984				♥ AQJ1076
♦ 109653				♦ AK
♣ A106				♣ 843

	N		
W		E	
		S	

♠ KJ85				
♥ K5				
♦ QJ82				
♣ KQJ				

N E S W  
1♥ X 2♥  
P 3♥ P 4♥  
end

Eの1♥にSがテイクアウトダブルを掛けた時のWの対応は、ペアーの約束により若干異なる。2♥のレイズは①♥3枚以上5~9hcpのハンドが普通だが、②♥3枚以上3~6(7)hcpの弱いハンドに限定、8~9hcpは一旦パスして次に参加(左下)。なお、より強いハンド(10hcp以上)ではペアーにより色々なビッドが使用されている。何れにしてもWの2Aがhcp以上に強いので4♥/Eに到達したい。4♥/E OL: ♣K Declareはダミーの♣Aで勝つ。♥KがNにあれば♥が6個勝てるので、4メイクは固い。ダミーから♥9を出しそのまま流すと、Sが♥Kで勝ち、♠QJを勝ってから、♦Qを出してきて、ハンドの♣Aで勝った。4メイクには♠のルーザーの処理が問題! ♦が3-3に分かれなら、♦を1回ハンドでラフすれば、ダミーの♦がエスタブリッシュするので、ハンドの♠を捨てる事が出来る。これを狙うべく♥Qを勝ち(♥3-1分れに対応するため)、♥7を出してダミーの♥8に入り、♦を引いてハンドでラフすると、♦は4-2の分れでエスタブリッシュ出来ない。メイクの方策はないか? 若し、Sが♠Kを持っているとすれば、Declareが残りの♥を全部勝つと、Sは自動的にスクイズに掛かり、♠Kと♦Jの両方を守れなくなり、4メイクになる。最後の♥を勝つ時、ハンドに♠Q6♥Aが残り、Sには♦J♠KJ、ダミーには♠A4♦10が残っている。♠KがNある時はメイク出来ない。

## No. 3

♠ 954				
♥ —				
♦ J1093				
♣ AQ10852				
♠ KQ82				♠ 73
♥ AQ5				♥ KJ109863
♦ 6				♦ 542
♣ K9763				♣ 4

	N		
W	—	E	
		S	

♠ AJ106				
♥ 742				
♦ AKQ87				
♣ J				

N E S W  
3♦ 4♥ P end  
(3♥)

Sの1♦に対するWのダブルに対して、Nはpreemptiveな意味で3♦をビッドする。Eは♥7枚の弱いハンドなので、一気に4♥をビッドする。SはNには♠にある程度のhcpは期待出来るが、5♦はメイクするとは考え難く、4♥はダウンの可能性が高いとしてパスする。4♥/E OL: ♦K 次に♣J→♣3→♣Q→♣4 NからはSの♣Jは1枚の可能性もあるので、♣Qでオーバーテイクして、♣2を返す。Declareはオーバーラフされないように♥8でラフ、♦を出してダミーで♥Qでラフし、♥5を出してハンドの♥9で勝ち、再度♦を出して、ダミーの♥Aでラフ。♠を出して♥10でラフする。♥KJで♥を集めた後、♠Aを追い出せば4メイクする。Eが♦Kの後、♥2を出して♥の逆押ししてきた時は、ハンドの♥6で勝つ(Eはショウアウト)。ここで直ぐ♦を出してダミーでラフすると、ハンドに安全に戻れない! ♠4を出すのが解決策。若し、♣4→♣J→♣K→♣AとなってもEには♥がないので安全。また、Sが♠Aで勝って♥を出してきた時には、♥Qで勝ち、♠Kを勝ちハンド♦を捨てた後、♠ラフでハンドに戻り、♦をダミーでラフするプレーで4メイクになる(Sが♠Aシングルトンでない限り)。



## No. 4

♠ KQJ52				
♥ QJ97				
♦ 64				
♣ A3				
♠ A9			♠ 43	
♥ 10843			♥ AK65	
♦ A5			♦ KQJ2	
♣ J9862			♣ KQ7	
			♠ 10876	
			♥ 2	
			♦ 109873	
			♣ 1054	

	N	
W	+	E
	S	

N	E	S	W
			P
1♣	X	P	2♥
P	3♥	P	4♥
end			

N	E	S	W
			P
1♣	X	P	2♣
P	P		end

Nの1♣OPにはEがダブルを掛けるが、これに対してS、Wのビッドはどうか？  
 普通Sはパス、但し、珍しい0 hcpのハンドながら、♠に4枚サポートがあり♥が1枚であるので、相手のビッドの妨害の意味で2♣をビッドする人もある(プリエンプティブの約束)。  
 Sがパスした場合にWのビッドは？ 2♣ or 2♥ Aが2枚ある強いハンドながらビッドは悩ましい。Eに♥が4枚あると信じて、2♥をビッドしたい(hcpからは3♥も考えられるが♥があまりに弱い)。Eのダブルが♥が短くて、♦or♠の長い16hcp以上のハンドの場合は、3の代でビッドして来ると考える。7枚♥でも2♥位はメイク出来ると気楽に考える。この後、Eの3♥レイズにWは4♥をビッドする。  
 4♥/W OL: ♠K Declarerはハンドの♠Aで勝つ。♥が3-2の分かれの場合、ルーザーは♥1♠1で4メイクがほぼ確実。♥が4-1の時はどうか？♥で2ルーザーになる可能性があり、注意必要。♥AKを勝ち、♦A♦Kとして♦Qの3巡目でハンドの♠のルーザーを捨てた場合、Nがラフすれば良いが、ラフしないで♦の4巡目もEが勝ち、♠Aを追い出した時に、Nで♥Q♥Jと逆狩りされ、残りの♠を勝たれると3ダウンになる。DefenseのNが最後までラフしないのがポイント。  
 これを防ぐ方法は♥を♥Aで1巡だけ集め、♦を4巡続けるプレーをすれば、4メイク出来る(どの時点でラフされても)。また、♥が3-2の分れで2枚の方でラフされることにも対応出来ている。トランプのコントロール(♥K)を残していることが大切。  
 2♣/W OL: ♠K 5メイクになりそう。

## No. 5

♠ 108				
♥ J74				
♦ K65				
♣ 98732				
♠ KJ9762			♠ AQ54	
♥ K986			♥ A103	
♦ 83			♦ Q74	
♣ 10			♣ QJ4	
			♠ 3	
			♥ Q52	
			♦ AJ1092	
			♣ AK65	

	N	
W		E
	S	

N	E	S	W
			P
P	1NT	P	2♥
P	2♣	P	3♠
P	4♠		end

N	E	S	W
			P
P	1♣	1♦	1♠
P	3♠	P	4♠
end			

4♠/W	OL: ♦K、続いて♦6を出せば♦2個以外に、♠Aと♥1個のルーザーは避け難く1ダウン必至。
------	--

Eは4-3-3-3の超バランスハンドで15hcpあるがQが3枚あって絵札が分散していて1NTでOPLたかないハンドであるので、OPは1NTと1♣に分れる可能性が高い。  
 Eの1NTに対してSは14hcpあるがパスより仕方ない(♦が6枚あれば、2♣のHamiltonOCも可能だが)。Wは2♥のJacobyTR。経由で、Eの2♣を3♠にレイズし、Eが4♠をビッドすることになる。  
 一方、Eが1♣でOPLした場合、Sが1♦のOCをするので、Wは1♠をビッドし、Eの3♠へのジャンプに4♠をビッドして決まる。  
 4♠/E OL: ♠K 次に何を出すかは難しい。♠、♥は出し難いので、♦Aを勝ち♦Jを出す。Nは♦Kでオーバーテイクして♠8を返す。Declarerはハンドで終わる様に♠を集め、♦Qを出してダミーの♥6を捨てた後、♠Qを出して♠Kのラフイングフィネスをすればダミーの♥のルーザーをデスクード出来るので4メイクは固い。但しSが2巡目に♦Aを勝たずに♦を出した場合は♥でルーザーが出て1ダウンになる。

## No. 6

♠ AJ2				
♥ A86				
♦ K9				
♣ AQ1073				
♠ Q10987			♠ 43	
♥ 1094			♥ J753	
♦ J2			♦ 10863	
♣ 864			♣ J92	
			♠ K65	
			♥ KQ2	
			♦ AQ754	
			♣ K5	

	N	
W	—	E
	S	

N	E	S	W
			P
4♣	P	4♥	P
5♣	P	5NT	P
6♣	P	6♠	P
7NT			end
(6NT)			

7NT/S	OL: ♠10	ダミーの♠Jをカプセルとこれが勝てるが、7メイクには♦or♣で4個勝てるかが問題である。ドチラかが3-3の分かれであることに賭けるしかない。このハンドは♠が3-3の分れで、目出度く7メイクする。
-------	---------	---

Sの1NTのOPに対して18hcpあるNはN-Sで最低でも33hcpあり、スラムはほぼ確実なことが判るので、グランドスラムの有無を判断する必要がある。1NTのOPに対する4NTレスポンスは接近原理であるので、このハンドは強すぎる。Gerber 4♣でアスキングから進めるのがよい。AKが全て揃い、Qが1個欠けていることが判明した6♣に対して、6NT、7NTのドチラをビッドするかはNの判断になる。  
 ♣が5個勝てるとすればウィナーは13個ある。Sの♣が♠Kを含む3枚であれば♣が5個勝てる確率は85%以上あり、Sの♣が♠Kを含む2枚でも、♣が3-3の分れが(31%)、5-1或いは4-2でも♣Jが短い方にある確率約18.5%である。さてどうするか？ 後悔しないために7NTをビッドするのが良い。



No. 7

♠ Q1097632  
♥ 963  
♦ K97  
♣ —

♠ J  
♥ AKQ75  
♦ QJ6  
♣ A1042

	N		
W	+	E	
	S		

♠ —  
♥ J842  
♦ A10832  
♣ KQJ6

♠ AK854  
♥ 10  
♦ 54  
♣ 98753

N	E	S	W
		P	1♥
P	2♦	P	3♣
P	3♥	P	4♣
P	4NT	P	5♦
P	6♥	end	
end			

Wの1♥に対して、4枚サポートと11hcp、ポイドのあるEのレスポンスは2♦(2/1 G-Forcing :左)、3♣(Sprinter:9~12hcpと♠0~1枚を示す:右)が考えられる。3♥のInvitationには強すぎる。2♦のレスポンスにはWのリビッドは3♣になる。強さに余裕のあるEは3♥をビッドする。これにWが4♣か4♥をビッドしてくれば直ぐスラムトライする。一方、EがSprinter 3♣がレスポンスした場合、Wには4枚サポート以外♠0~1はあまり歓迎すべきではないが、4♣をビッドして、余裕のあるハンドであることを示し、Eは♠が良いので、直ぐ4NTでのスラムトライか、4♦をビッドして、Wの4♥

N	E	S	W
		P	1♥
P	3♣	P	4♣
P	4♦	P	4♥
P	4NT	P	5♦
P	6♥	end	

の後でスラムトライして6♥に収める。  
6♥/W OL: ♥3 or ♠7 何れでも♦Kのフィネスが成功するので、7メイクになる。

No. 8

♠ KQJ42  
♥ AQJ98  
♦ 86  
♣ 6

♠ 753  
♥ 102  
♦ A103  
♣ AK872

	N		
W	X	E	
	S		

♠ A96  
♥ K53  
♦ Q42  
♣ J1043

♠ 108  
♥ 764  
♦ KJ975  
♣ Q95

N	E	S	W
			P
1♣	P	1NT	2♣
2♥	3♣	P	end
3♥		(P	P
		end)	

Nの1♣に対して、Sは1NTでレスポンスし、最初パスしたWが2♣のOCを掛けるのが普通。Nは2♥をビッドし、Eは3♣で競る。このまま決まるか、♠♥が5-5のNが一人で3♥まで競り上がることが考えられる。  
3♥/N OL: ♠J→♣Q→♣K→♣6 Wは♣7を返す。Declareはハンドでラフし、♥A♥Qと出して、♥Kを追いだす。Eが♥の逆刈りをしてくれればハンドで勝つ。♠を出して♠Aを追い出す。Eが♦を出してくれば、ビッドから♦AはWにあると推測されるので、ダミーから♦Jを出すと、Wは♦Aで勝つ。以後エスタブリッシュした♠が勝てるので3メイクになる。♦AQ共にWにあれば♦で2ルーザーになるのは

仕方なしとして、♦QがEにあることに賭ける。  
3♣/W OL: ♠K Declareはダミーの♠Aでせ勝ち、♠Jを引いて♣Qのフィネスをしながら、♣を3巡集め、ハンドから♥を出してNの♥Aに負ける。Nは♠Q♠Jを勝って♥Qを出してダミーの♥Kに負ける。Declareがダミーから、♦を2回引けば、♦は1ルーザーで納まるので、3メイクする。  
30Tでプレーされた実際のゲームでは3♥/Nが17T:3メイク8T、1ダウン 7T、2ダウン 2Tであった。3♣/Wは3Tのみで何れも1ダウンであった。2♣/Nも5T(2メイク2T; 1ダウン2T、2ダウン1T)であった。

No. 9

♠ K8  
♥ AK9652  
♦ AK6  
♣ Q6

♠ 10965  
♥ 107  
♦ J53  
♣ 10532

	N		
W	—	E	
	S		

♠ A73  
♥ 8  
♦ Q109842  
♣ 974

♠ QJ42  
♥ QJ43  
♦ 7  
♣ AKJ8

N	E	S	W
1♥	P	3NT	P
4NT	P	5♣	P
6♥		end	

Nの1♥のOPに、♥4枚と14hcp、♦シングルトンのSは4♥は勿論、Nのハンドによってはスラムの可能性もあるとしてビッドする必要がある。  
Sは最近流行の3NT(♥4枚と13~15hcpを示すConvention)でレスポンスする。19hcpと6-3-2-2のハンドのNは4♦をビッドしても得る所はないと判断して、直ぐスラムトライしてSにA1枚あることを確認して6♥をビッドする。

N	E	S	W
1♥	P	1♣	P
3♥	P	4♣	P
4♦	P	4NT	P
5♦	P	6♥	end

6♥/N ♠A 続いて♣ 6メイクは固い。他のリード°では7メイクになる。



## No. 10

♠ 10	N	E	S	W
♥ AQJ8		P	1♠	P
♦ Q3		2♣	2♦	2♥
♣ A107542		4♥	P	end
♠ K965	♠ 742			
♥ 53	♥ 762			
♦ 1076	♦ AKJ982			
♣ QJ93	♣ 8			
♠ AQJ83				
♥ K1094				
♦ 54				
♣ K6				

Sの1♠のOPにNは♠♥が6-4の13hcpあるハンドなので、2♣でレスポンスするのが普通。Sが2♥のリビッドするので、4♥にレイズして決まる。

4♥/S OL: ♦6 Eは♦Kで勝ち、♦A次いで♠8を出してきた。プレーの方針をどうするか？

♥は3-2の分れとして、♥4♣2ラフ1の7個と♠3個勝てば4メイク可能。それには♠Kに負けても良いとしても、♠10を出した時に、♠Kをダックされることに備えて、Sへのエントリーの確保が重要である。

そこで♠8のリターンはダミーの♠Aで勝つ。♥をダミーで終わる様に集めて♠10を出して♠Kに負けに行くが、Wは♠Kをダックする。♠Kでハンドに戻り、♠A♠Qと出し♠Kを追い出す！Wから何が出されてもハンドに♥が残っているので♠Jを勝つことが出来て4メイクとなる。ところが最初の♠8をハンドの♠Kで勝つと、♠10を出して負けに行った時、ダックされると、ハンドに入るエントリーが♥1枚しかなく、エスタブリッシュした♠が勝てなくなる。注意が必要！

## No. 11

♠ J95	N	E	S	W
♥ AK963		P	P	
♦ A65		1♥	2♥	P
♣ AQ		4♥	P	end
♠ 1073	♠ KQ6			
♥ J10	♥ Q42			
♦ Q743	♦ 10982			
♣ J862	♣ K102			
♠ A842				
♥ 875				
♦ KJ				
♣ 9753				

Nの1♥のOPにSは最初パスしているので2♥のレスポンスが普通(1♠や1NTではレスポンスしない)。

これに対してSが3♥をビッドするか、一気に4♥をビッドするかは微妙判断だが、このハンドは3Aがあり、hcp以上に強いので4♥をビッドする(3♥でもこのハンドではSが4♥にレイズするが...)。

4♥/N OL: ♦10 Declareから見て、♥の1ルーザーは避けられず、♠も2ルーザーになる可能性が高く、♠KがWにあることに賭けるしか方策はないか?? 取敢えずOLはダミーの♦Kで勝つ(♦Jを出しても、スナナリ勝てるとは考えられず、仮に勝てたとしても利益にならない)。♥AKをキャッシュして、♦Kを勝ち、♦を出してダミーでラフする。ここで直ぐ♠Kのフィネスをせず、♠2を引いてハンドから♠9を出すのが面白い。4メイクの可能性としては♠が3-3の分かれなら、ダミーの♠の4枚目が勝てる様になるので、♠Kのフィネスの必要がない。Eが♠Qで勝ち、♥Qをキャッシュして、♦の4枚目を出してくるので(♠を出してくれば大助かりだが...)、ハンドでラフする。ここでハンドから♠Jを出しEが♠Kをカバーしてもそのまま流す！Eの♠がKQの2枚なら♠を出すしかなく、♠があれば出すがダミーの♠Aで勝つと、♠が3-3の分かれであればWから♠10が出るので、♠Kのフィネスをすることなく4メイク出来る。若し、Eの♠が4枚の時は、♠Kのフィネスに賭けることが出来る。フィネスは最後の手段(成功率50%)として、安全なら他の可能性を探ることが大切。

## No. 12

♠ K1085	N	E	S	W
♥ K5				P
♦ 94		1♣	1♥	X
♣ AQJ107		2♣	3♥	P
♠ J62	♠ A9			
♥ 1097	♥ AQ8632			
♦ AJ108	♦ 65			
♣ 632	♣ K94			
♠ Q743				
♥ J4				
♦ KQ732				
♣ 85				

Nの1♠のOPにEは1♥のOCを掛ける。Sは♠4枚と8hcpあるので、ネガティブダブルを掛ける。

Wは相手のビッドの邪魔をすべく2♥をビッドする。Nは♠4枚ある普通のOPであるので、2♣をビッドする。これには♥6枚のEは3♥にせり上げる。N-Sは♠は8枚フィットしか見えず、Vulであるので3♠は避けるのが普通だが...。損得勘定の結果は？

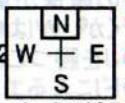
3♥/E OL: ♠3→♠2→? Nは何を出すか? ♠3が4th-bestとすると、Eの♠はAXorQXである。♠Kを出し(♠10を出しても良い?)、Declareは♠Aで勝ち、♦でダミーに渡り、♥を引いて、ハンドから♥Qを出す。これが勝て、次に♥Aを勝つと♥2-2の分れで刈り切れる。この後、♦♠を負ければ♠AがNにあるので♠1個勝てることになり、3メイクする。

3♠/N OL: ♦6→♦Q→♦A→♦9、Wは♥10を返し、Eは♥Q♥Aで勝ち、再度♦5を出す。この後、Declarerが♠を集めに来た時、Eは直ぐ♠Aで勝ち♠を出せば1ダウンになる。♠の最初にダックすると、次に♠AにThrow-Inされ、♥♠を出すことになり、3メイクになる。



No. 13

♠ A	♠ K652
♥ AK8764	♥ 5
♦ K	♦ J1096
♣ A10642	♣ J873
♠ 73	♠ QJ10984
♥ J109	♥ Q32
♦ 875432	♦ AQ
♣ K9	♣ Q5



N	E	S	W
1♥	P	1♠	P
3♥	P	4NT	P
5♣	P	6♥	end

N	E	S	W
1♥	P	1♠	P
3♣	P	3♥	P
4♥	P	P	end
		(4NT	P
5♣	P	6♥	end)

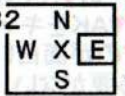
Nは♥♠が6-5の18hcpのハンドながら2個のシングルトンが♠A、♦Kである評価の難しいハンドで、2♣(Strong)OPIには不向きなハンドである(ダミーへのエントリーが問題になりそう)ので、1♥でOPする人が多いと考える。但し、レスポンスが1♣or1NTの時、リビッドで3♥をビッドするか3♣をビッドするかを前もって考えておく必要がある。

13hcpあるSがスラムを狙うか4♥に止まるかを判断することになる。このハンドはNが2♣OPした場合は6♥への到達は容易である。

6♥/N OL: ♦J Declareから見て、ウイナーは♥6♠1♦2♣1の10個しかなく、ダミーへのエントリーが少なく、一見、メイクは困難に見える。但し、ダミーの♠がエスタブリッシュ出来れば、♥Qをエントリーにして、メイクチャンスがある。OLはダミーの♦Aで勝ち、次に♦Qを出してハンドの♠Aを捨てる！次に♠Qを出して♠Kを追い出す。何が来てもハンドで勝ち、♥の3巡目でダミーの♥Qに渡り、♠を勝てば6メイク出来る。ポイントは第2トリックで♦Qを出してハンドの♠Aを捨ててハンドでのブロックを回避することである。尚、OL♣3のとき、ダミーから♠5を引けば6メイク出来るが、♠Qを出すとダウン必至。

No. 14

♠ 762	♠ AK83
♥ J4	♥ K975
♦ J98753	♦ 102
♣ 65	♣ Q72
♠ Q4	♠ J1095
♥ AQ10832	♥ 6
♦ A64	♦ KQ
♣ 43	♣ AKJ1098



N	E	S	W
1♣	P	1♥	
P	2♥	P	4♥
		end	

N	E	S	W
1♣	3♣	3♥	
P	4♥	end	

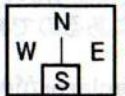
Eのハンドでは大抵1♣でOPする。Sは♠の強いハンドをしているが2♣のOCは出来ない(最近ではMajor5-5を示すMichal Cuebidとして使用)のでパスor3♣をビッドする。どちらの場合でも、Wは2♥or3♥をビッドして4♥にたどり着く。DealerのEが最初パスした場合は、Sが1♣でOPし、Wが1♥のOCをしてEが3♥にジャンプレイズor2♣のCuebidをし、何れも4♥/Wになる。

4♥/W OL: ♠6 Sは勝ち、♠を3巡続ける。Declareのプレーは？♥10でラフしてもNに♥Jでオーバーラフされ、♦にルーザーが残り1ダウンになる恐れがある。♥Qでラフすると♥が3-0の分かれの時(単純確率25%;荒れたハンドでは高くなる)♥Jが捕まらない可能性が生じる(このハンドは2-1の分れで問題が生じないが)。ここではハンドから♦4を捨てるのがNでのオーバーラフと3-0の分かれ両方に対応する安全プレーである。Nが♠の3巡目をラフしても4メイクは固い。メイクが確実なハンドほどプレーには細心の注意が必要である。

N	E	S	W
	P	1♣	1♥
P	3♥	P	4♥
	end		

No. 15

♠ A754	♠ J6
♥ Q5	♥ K84
♦ 10653	♦ Q972
♣ Q93	♣ K876
♠ Q1082	♠ K93
♥ J10972	♥ A63
♦ J4	♦ AK8
♣ 54	♣ AJ102



N	E	S	W
		1♠	P
1♠	P	2NT	P
3NT		end	

ビッドは簡単に3NT/Sに納まるのが普通

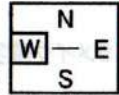
3NT/S OL: ♥J→♥Q→♥K→♥3 OLの♥に対しては基本通り、3巡目にハンドの♥Aで勝つ。Declareから見て、ウイナーは♠2♥1♦2と♣であるが、♣で4個勝たないと3メイク出来ない。即ち、3メイクには♠Kのフィネスが成功が条件となる。そこで♠Aでダミーに渡り、♠のフィネスをする。このフィネスには細心の注意が必要である。Eの♠がKXXXの4枚であることに備えて、ダミーから3回のフィネスを考慮する必要がある。ダミーにエントリーがないので、最初♠9を出して(重要)そのまま流し、これが勝てれば、♠Qを出してフィネスをする。最後に♠3を出して3回目のフィネスをすることで、目出度く3メイク出来る。最初に♠Qを出して、ハンドから♠10を捨てても、3回のフィネスが可能のように見えるが、2巡目に♠9を出した時、Eに♠Kをカバーされると♠が4-2の分かれの時に♠4枚目が勝てない(Eの♠がKX2枚の時でも)。



No. 16

♠ 10852  
♥ 875  
♦ K843  
♣ A6

♠ AK64  
♥ —  
♦ J952  
♣ KQ875



♠ Q3  
♥ AQJ1062  
♦ 10  
♣ J943

N E S W  
P 1♥ P 1♣  
P 2♥ P 3♣  
P 3♥ P 3NT  
end (P)

N E S W  
P 1♥ P 1♣  
P 2♥ P 2NT  
P 3♥ end  
(4♥)

Eは1♥でレスポンスし、Wの1♣のリビッドに、2♥をビッド(♥5枚以上)する。これに対してWのビッドは3♣が普通だが、2NTをビットとする人もあるかも知れない。Wの3♣にEはパスせず3♥か4♣(?)をビッドする。Wの2NTに対してEは3♥或いは一気に4♥をビッドする。何れの場合でもEの3♥にはWはパスするか3NTをビッドするか悩ましい。

4♥/E OL: ♠10 Nが♠Aで勝ち、♦3を返し、♦Qで勝ったSは、♦Aを出す。Declareはこれをラフする。♥が4-3の分れであれば、♥は1ルーザーで納まる。♥Aで勝ち、♥Qを出して♥Kを追い出す。♥Kで負けた時、♣を出されてラフされることがなければ4♥は安泰。尚、2巡目に♣がリターンされ、ハンド♣Jで勝った場合も、♥Aを勝って♥Kを追い出す。♥の前に♣の3巡目でハンドの♦10を捨てれば5メイクも可能だが、危険を伴う。尚、OLが♦の場合にはDefenseが勝つ度に♦を攻撃すると1ダウンになる。

3NT/W OL: ♦3 ♦Kで勝ったNが♦をリターンして♦Qで勝ったSが♦Aを勝つと、ダミーの♦Jが勝てる様になるのでDeclareは♥A1枚勝てば良くなり、3メイクする。Sが♦Aを勝たずに、♣を出して♣Aで勝ったNが♥をリターンすれば1ダウンになる。Defense力の差がでるハンドである。

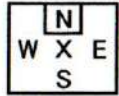
5♣/W OL: ♥5? OLが何でも5メイクは固い。

30Tのペアー戦 4♥/W 6T(M5T, D1T) 3NT/E 11T(M9T, D2T): 3♥/W 9T: 5♣/Wは1テーブルのみであった。全く想定出来ないDefenseではないが、実際のプレーでの正確なDefenseは難しい。

No. 17

♠ 863  
♥ 10964  
♦ KQ5  
♣ A85

♠ AQ10  
♥ QJ2  
♦ 10972  
♣ Q94



♠ J752  
♥ 7  
♦ J843  
♣ J1032

N E S W  
P P 1♥ P  
2♥ P 3♥ P  
4♥ end

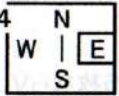
4♥/S OL: ♦2(他のスーツは出したくない)。Declarerはハンドの♦Aで勝つ。♣が2-2に分かれて、5個勝てる時は♦3♣2勝てて4メイクは确实。♣が3-1の時はやや問題で、♠AがEWドチラにあるかで結果が決まる? ♥A♥Kと♥を集めると♥QがWに残ってしまった。以後のプレーの計画は? ♠AがEにあることに賭けるのも1つであるが、より成功率の高いEND-PLAYがある。Declarerは♦を出して♦KQを勝ち(ハンドから♣6を捨てる)、次に、♣K、♣Aを勝ち♣を引いてハンドでラフする。ここで♥を出してWの♥QにスローインすればWが何を出しても♣のルーザーは2個に納まり、4メイクになる。(このプレーはWの♦が3枚以上♣が2枚以上あれば確実に成功する)。

パスハンドのNの2♥レイズにSは3♥のInvitationをするのが普通。 N E S W  
P P 1NT P  
2♣ P 2♥(3♥) P  
3♥ P 4♥ P  
Nの2♣のStaymanに2♥か3♥のリビッドを経由して4♥に到達する。(4♥) end

No. 18

♠ J8  
♥ 103  
♦ Q104  
♣ AKJ832

♠ 94  
♥ KQ9864  
♦ AJ9  
♣ 109



♠ KQ  
♥ A2  
♦ K7653  
♣ Q764

N E S W  
1♦ P 1♥  
2♣ P 2♣ 3♥  
P 4♥ end

N E S W  
1♦ P 1♥  
2♣ P P 2♥  
P 3♥ P 4♥  
end  
  
N E S W  
1♦ 2♣ 3♥  
P P(4♥) end

Wの1♥レスポンスにNが2♣のOCを掛ける。Eはパスが普通で、ビッドするとすれば2NTだがMinorが弱く走るスーツがないので薦められない。Eがパスの場合Sは2♣(Non-Fforcing)をビッドする(パスもあり得るが...)。これにはWは3♥をビッドすることになり、Eが4♥にレイズする展開になりそうである。1♦にSが直ぐ2♣のジャンプOCをする可能性もある。この時はWは3♥をビッドしてそのまま決まる可能性があり。

4♥/W OL: ♣K Sから♣5が出て、Wが♣10を出す。Sの♣は1枚と判断してNは♣8を出し、Sがラフして、♠Aを勝ち、♣でダミーに取らせた。Declareは♥を3巡集めるが、♠AがSにあったので♦QはNにあると考えられ、ダミーからの単純な♦Qのフィネスは成功しそうにない。如何にプレーするか? Nは♠A♦Qを持っているので、ここでDeclarerが残りの♥3枚を勝ち、ダミーに♦K7、♣Qを残し、ハンドには♦AJ9残す。Nは最後の♥の時に自動スクイズにかかり、♠Aと♦Qを同時に守れなくなり、残り全部勝てて目出度く4メイクする。



## No. 19

♠ 83		N	E	S	W
♥ AKQ1063				P	P
♦ 75		1♥	X	2♥	X
♣ J73		P	3♦	P	end
♠ 9642	♠ AKJ	(3♥	P	P	4♦
♥ —	♥ 9875	P	end)	(P)	
♦ AJ983	♦ KQ102				
♣ A964	♣ K5	N	E	S	W
	♠ Q1075			P	P
	♥ J42	1♥	1NT	P	2♣
	♦ 64	P	3♦	P	4♦
	♣ Q1082	P	5♦	end	
		(5♠	P	5♦)	

このハンドのビッドは様々なケースが考えられる。Nの1♥のOPに16hcpあるEは何をビッドするか？♠AKJの3枚しかなく、弱い♥が4枚あるのでダブル、1NT、或いは不本意ながらパスの何れにするか難しい。ダブルの場合、Sは弱いので2♥にレイズする。これにはWは♥以外何をテイクアウトされても、良いのでダブル(テイクアウト)を掛ける。Nはハンドが弱いがNonVULで♥が9枚フィットが判るので3♥ビッドする可能性もある。E-Wでは♦で対抗して何処までビッド出来るか？

5♦/Wは♦を1回集めた後(♦3-1を考慮して)、♠を2回ダミーでラフすれば、5メイク确实。OLが♥Kなら♥をWで4回ラフするダミーリバーサルで6メイクも可能である。3♥/N ♥6個しか勝てずに3ダウンになる可能性もあるが、大抵2ダウンで収まる(♣か♦で1個勝てる)。Eが1NTでOCLした場合のWの対応も難しい、2♣がMinor Staymanの約束ならEが3♦をビッドすることになり、5♦に到達出来る可能性がある。

## No. 20

♠ QJ42		N	E	S	W
♥ Q4					1♦
♦ Q9		P	1♣	P	1NT
♣ 95432		P	2♥	P	3♥
♠ 103	♠ K8765	P	4♥	end	
♥ AK83	♥ J10762				
♦ J8752	♦ —	N	E	S	W
♣ A6	♣ KQJ				1♦
	♠ A9	P	1♥	P	2♥
	♥ 95	P	4♥	end	
	♦ AK10643	(3♥	P	4♥)	
	♣ 1087				

DealerのWは1♦でOP、Nのパスの後、♦がポイドで、Major 5-5の10hcpあるハンドのEは♥♣両方ビッドするとして1♣でレスホンスするか(左上)、下から1♥でレスポンスする場合(右下)に分れるかも知れない。何れの場合にも4♥/Eになりそうである。4♥/E OL: ♦K Declarerはハンドでラフ、♥AKを勝つと♥が運良く2-2の分れで4メイク确实となる。♣Aで勝ち、♣Kでハンドに入り、♣Jを勝ってダミーの♣を捨てた後、ハンドから♣Lowを2回出すプレーで、(♣Aが飛び出す)、♣Kが勝てるようになり、5メイクになる。♥が3-1の分かれの場合は4メイクは難しい。

## No. 21

♠ K3		N	E	S	W
♥ AK84		P	P	P	1♣
♦ J872		P	2♣	P	2♣
♣ 1084		P	P	end	
♠ AJ986	♠ Q102				
♥ QJ9	♥ 532	N	E	S	W
♦ 53	♦ K109	P	1♣	P	1♣
♣ KJ7	♣ AQ63	P	1NT	P	2♣
	♠ 754	P	2♣	P	end
	♥ 1076				
	♦ AQ64				
	♣ 952				

DealerのN、2ndのEは何れも11hcpあるが、OPせずパスが普通。4th-handのWは12hcpだが♣が5枚あるので1♣でOPする。ゲームの可能性は少ないがパートナーのレスポンスが何であっても困らない。このハンドはパスアウトになるテーブルもあるかも知れない。Eの2♣(Drury)のレスポンスには2♣をビッドしてSign-offする。Eが1♣でOPLした場合(左下)、Wが1♣でレスポンスし、Eの1NTリビッドに、WはCheck-back-ST.の2♣をビッドして♣5枚でInvitationの強さを示すが、Eの2♣のビッド(♣3枚; Minimum)でゲームビッドはあきらめる。2♣/W OL: ♥K の時、♣4♣4と♥1個が确实で3メイクは固い。4thハンドの12hcpでOPするか、パスするかはペアーの考え方による。♣が5枚ならVulでもOPLしても良い。4thハンドでOPするか、パスするかは3rdハンドとは少し条件が異なる。4thハンドでは相手のビッドを妨害する要素はなくなり、自分達がプラス点を取れるかのみが問題となる。

以上